SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣言日令和5年6月8日

住 所 埼玉県さいたま市桜区道場2-13-32

県内企業等の名称 株式会社都平昆布海藻

代表者役職 氏名 代表取締役都平浩司

株式会社都平昆布海藻

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「自分の子供にも安心して食べさせられる品質の商品を提供します」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。

資源の有効活用を行うことにより、食品廃棄物の削減に貢献し、循環型経済の促進に寄与しております。これらの事業活動を通じてSDGsの達成に貢献し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	製造工程上廃棄せざるを得なかった材料を再加工することにより、食品廃棄量を削減する。 <(現状値)2022年の数値> 再加工率:5%(84kg/1,680kg)	<2030年に向けた指標>
		100%
		<取組開始3年後に向けた指標>
		50%
社会	ChatGPTや食品規格書作成ソフトの導入、生産管理のシステム化等ITの積極的導入により原価計算や在庫管理業務の作業時間の短縮をはかるとともに超過労働時間の削減を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①作業時間:60時間/月 ②平均超過労働時間数:20時間/月	<2030年に向けた指標>
		①36時間/月 ②12時間/月
		<取組開始3年後に向けた指標>
		①42時間/月 ②14時間/月
経済	埼玉県内の野菜メーカー(ごぼう屋、ネギ屋、ゆず屋、芋屋)などとコラボレーションし、廃棄食品をなくすための環境配慮型商品の製造・販売を積極的に行う。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型商品の開発商品数:3商品/年 ②地域事業者との取引数:3件/年	<2030年に向けた指標>
		①8商品/年 ②6件/年
		<取組開始3年後に向けた指標>
		①5商品/年 ②4件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」 「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。